

## 中核事業会社における新機関設計の採用について

新日鉱ホールディングス株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:清水康行)の中核事業会社である株式会社ジャパンエナジー(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)及び日鉱金属株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:岡田昌徳)は、本日、各取締役会において、下記のとおり新機関設計を採用することを決定しましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 採用の趣旨

去る5月1日に施行された新会社法においては、大会社(資本金5億円以上又は負債200億円以上の会社)であっても非公開会社(株式の譲渡に会社の承認を要する旨の定款規定がある会社)については、取締役会・監査役会を置かない機関設計が認められたため、新日鉱グループの中核事業会社であるジャパンエナジー及び日鉱金属については、こうした機関設計を採用することにより、迅速な意思決定の実現及び役員体制の簡素化を図り、もって一層の経営の効率化に資する。

#### 2. 具体的内容

- (1) ジャパンエナジー及び日鉱金属の各社を非公開会社としたうえ、取締役会、監査役会及び執行役員会を廃止する。
- (2) 従来の取締役会付議事項を株主総会付議事項と社長決裁・報告事項とに分類し、これらに関する事前協議・報告機関として「役員会」を新たに設置する。

#### 3. 採用時期

本件は各中核事業会社の定款変更を必要とするため、本年6月26日開催予定の各社定時株主総会で決議のうえ、同年6月28日をもって採用する。

以上